

KEIICHI NITTA + NOBORU TOMIZAWA

「DOUBLE EXPOSURE」

A COLLABORATIVE EXHIBITION

フォトグラファー新田桂一とヘアメイクアップ 富沢ノボルが二人展を開催いたします。



本展は新田桂一が撮り下ろした写真の展示、その写真に富沢ノボルがメイクアップを施した作品の展示。

通常のファッション撮影の場合、ヘアメイクアーティストがモデルにヘアメイク（3D）を施してから、フォトグラファーがそれを写真（2D）に収めてひとつのビジュアルが完成します。この展覧会の作品群はその製作工程が全くの逆です。ノーメイク状態の「素の美しさ」を新田桂一がカメラで引き出し、いちどプリント（2D）にした状態の上から、富沢ノボルが平面ならではのヘアメイク術（3D）で仕上げていきます。お互い完成形を頭の中で想像しながらの作業です。3D から 2D、そしてそれを再び 3D へ。写真用語にもある「DOUBLE EXPOSURE（多重露光）」。

数々の撮影でタッグを組んできた、息の合う 2 人だからこそ成し遂げられる世界をご覧ください。

会期：2014 年 4 月 21 日(月)～5 月 11 日(日)

時間：11:00～翌 4:00（日曜・祝日・連休最終日～23:00）

場所：丸の内ハウス ライブラリー（千代田区丸の内 1-5-1 新丸ビル 7 F）

会期中の 5 月 4 日(日)にワークショップを開催いたします。

詳細に関しましては丸の内ハウス ホームページをご覧ください。

<http://www.marunouchi-house.com>

Photographer 新田桂一 (<http://www.keiichi-nitta.com> / <http://otaoffice.jp>)

1975年 東京生まれ

文化服装学院アパレルデザイン科卒業後

1997年 渡米

2000年 Terry Richardson 氏に 6年間師事。

2006年 帰国、パッションナブルな作風で広告やファッション雑誌など多方面で活躍する

写真集

1st 『EVERYDAY IS LIKE SUNDAY』(Go Books/MILAN)

2nd 『I Think Japanese People Should Be More Open』(The Constant Gallery/LA)

3rd 『BOWERY BOYS』(O.H.W.O.W/MIAMI)

Hair&make-up 富沢ノボル (<http://www.urobon.com> / www.cubetokyo.com)

1992年 フリーランスのヘアメイクとして活動を始める

1995年 渡米 (NY)

1998年 帰国、東京をベースに、ファッション誌、広告、TV コマーシャル、
CD ジャケット、PV、コレクション等で活動。

近年では、映画、舞台のヘアメイクディレクションを担当するなど活動の幅を広げている。
また、アイラッシュやネイル、帽子などの商品のディレクションも担当。